

Web 日報を活用して職場の対話を活性化させる
メンタル・ケア・マネジメントシステム
SPIS 講座 基礎編 in 京都



競輪の補助事業

2018 年 4 月から義務化された精神障害者（含・発達障害者）の雇用では、就労継続への課題が指摘されており、雇用企業も支援機関もその支援に大きなエネルギーを注いでいます。就労支援システム「SPIS」には 2 つの大きな特徴があります。1 つ目は、本人の困りごとや課題に着目したチェック項目を本人主体で設定し、その自己評価の記録を蓄積する事。2 つ目は、評価記録と併せてオンラインや直接の対面を通じて、本人と関係者間で対話を深めることです。そして、この 2 つのプロセスの継続が本人の就労安定の鍵となります。本講座ではこのアプローチに対する理解を深めて参ります。

2020 年 8 月 21 日(金) 13:30~17:00 (13:00 受付開始)

会場：京都テルサ 東館 2F 第 9 会議室

定員：15 名 講師：一般社団法人 SPIS 研究所

参加費：無料

対象：企業、就労支援機関、精神科医療機関、行政機関 など、
精神障害者（発達障害者含む）の就労をサポートする全ての皆様

プログラム (プログラムの内容は変更される場合があります)

時間	プログラム	
	受付開始 (13:00 ~)	
13:30-14:30 (60分)	Session 1	拡がる ICT 活用の動きと SPIS コロナ禍によって ICT 活用は企業経営の重要な課題となりました。こうした社会的な動きの中で SPIS を職場運営で用いることの意味と価値を考えます。
	小休憩 (14:30 ~ 14:40)	
14:40-15:30 (50分)	Session 2	ネット SPIS での対話 (書き言葉) を学ぶ SPIS では当事者のセルフチェックを起点として、職場担当者と外部支援者が当事者を理解し、関係を深めていくことが重要です。このセッションでは、その方法を学びます。
	小休憩 (15:30 ~ 15:40)	
15:40-16:30 (50分)	Session 3	リアル SPIS での対話 (話し言葉) を学ぶ SPIS では、ネット上のやり取りだけでなく、関係者が Face To Face でやり取りすることで関係が一層、深まっていきます。このセッションでは、その方法を学びます。
16:30-17:00 (30分)	振り返り	講座の振り返り・意見交換・質疑応答 講座を振り返り、意見交換・質疑応答を通じて、本セミナーの理解を深めます。

会場案内

京都府民総合交流プラザ 京都テルサ（東館 2F 第9会議室）

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町 70
（京都ジョブパークと同じ建物）

- ・ JR 京都駅（八条口西口）より南へ徒歩約 15 分
- ・ 近鉄東寺駅より東へ徒歩約 5 分
- ・ 地下鉄九条駅 4 番出口より西へ徒歩約 5 分
- ・ 市バス九条車庫南へすぐ

※お車でご来場の方へ
地下駐車場（180 台）がございます。



SPiS

精神障害者の就労継続支援雇用管理サポートシステム

「不調の兆候のキャッチ」「タイミングを捉えた適切な配慮」「支援機関との情報共有・連携」



SPiS は、精神障害・発達障害に特化した就労移行支援事業を展開する JSN が訓練記録用に平成 21 年から使用していたシステムを基に、有限会社奥進システムの協力の下で企業の方にも使いやすいよう改良を加え、平成 23 年に開発された就労定着支援システムです。



本事業業は公益財団法人 JKA から競輪公益資金の提供を受けて実施されます

参加申込書

（※この面をそのままご送信ください。）

必要事項をご記入の上、下記まで FAX でお申し込みください。
※メールでのお申し込みの際は、下記へ内容を記載の上、ご送信ください。

申込先： vfoster 宛 Fax: **06-6307-1313** Mail : event@vfoster.org

問合せ Tel: 03-6307-1616 (JSN 三原・佐伯)

申込締切日: 2020 年 8 月 17 日 (月)

申込日: 2020 年 月 日

ご所属:		
フリガナ		
参加者:		
ご住所:〒		
Tel:	Fax:	
E-mail:		

・お預かりした個人情報はお預かりした個人情報は、本セミナーや管理や手続などでの連絡、当会からの各種お知らせ等以外の目的では一切使用いたしません。

主催：NPO 法人 全国精神保健職親会
協賛：京都障害者雇用企業サポートセンター